

奨学のための給付金制度

通常給付

奨学給付金は、高校生の修学において必要となる学用品費などの、授業料以外の教育費を支援する制度です。支給要件を満たす方は、申請により返済不要の給付金が支給されます。

● 支給要件

1. 保護者等が茨城県内に在住していること。
2. 保護者の世帯が、以下のいずれかに該当すること。
3. 基準日（令和7年7月1日）に生徒が在学していること。

①生活保護受給世帯

生業扶助の高等学校等就学費を受給していない場合は②の非課税世帯扱いとなります。

②令和7年度住民税所得割の合計が非課税世帯

道府県民税及び市町村民税両方の所得割額が非課税であることが必要です。

③生徒が専攻科に在学し、令和7年度住民税所得割の合計が105,500円未満の世帯

④生徒が専攻科に在学し、令和7年度住民税所得割の合計が264,500円未満かつ扶養する子が3人以上世帯

【支給上限回数について】 各年度1回（通算で全日制は3回、定時制・通信制は4回）

※ 学び直し支援金受給者や専攻科の生徒は追加で1回（又は2回）支給可能です。

● 支給額（高校生1人当たりの年額）

区 分		全日制・定時制	通信制
①生活保護受給世帯		32,300円	32,300円
②非課税世帯	生徒が専攻科以外に在籍	143,700円	50,500円
	生徒が専攻科に在籍	50,500円	
③生徒が専攻科に在学し、住民税所得割の合算が105,500円未満（年収目安270～380万円）の世帯		10,100円	
④生徒が専攻科に在学し、住民税所得割の合算が264,500円未満（年収目安380～600万円）かつ扶養する子が3人以上いる世帯		10,100円	

● 申請方法・申請時期 等

◎ 申請方法：受給申請書に必要事項を記入し、関係書類を添付のうえ、提出

※申請書は学校HPからダウンロードしていただくか、事務室にて配付いたします。

◎ 申請締切：令和7年7月10日（木）事務室窓口まで提出してください。

◎ 支給額：年額（早期給付を受給した場合は年額の4分の3）

◎ 支給時期：審査完了次第、学校から口座振り込みで支給（申請から概ね2～3か月後）

【注】

収入の有無に関わらず保護者等全員の課税額の確認資料が必要となります。

※両親（または片方の親）が海外赴任等により、課税額が確認できない場合等は支給対象となりません。

【問い合わせ先】 茨城県立土浦湖北高等学校 事務室 TEL：029-831-4170

住所 〒300-0021 茨城県土浦市菅谷町1525-1

※生徒が栃木県、埼玉県、千葉県、茨城県の公立高等学校等に在学する場合は、在学する学校にお問い合わせください。

<奨学給付金に係る支給対象・金額確認シート>

※支給の認定においては、基準日時点（7月1日）の状況で判断します。

全日制・定時制の場合

①生活保護受給世帯であり、生業扶助（高等学校等就学費）の支給を受けている。

はい

区分：生活保護受給世帯
支給額：年額 32,300 円

いいえ

②保護者等全員の「道府県民税所得割額」と「市町村民税所得割額」が非課税である。

はい

区分：非課税世帯
支給額：年額 143,700 円

いいえ

支給対象の世帯ではありません(※)

通信制・専攻科の場合

①生活保護受給世帯であり、生業扶助（高等学校等就学費）の支給を受けている。

はい

区分：生活保護受給世帯（通信）
支給額：年額 32,300 円

いいえ

②保護者等全員の「道府県民税所得割額」と「市町村民税所得割額」が非課税である。

はい

区分：非課税世帯（通信・専攻）
支給額：年額 50,500 円

いいえ（通信制）

いいえ（専攻科）

③保護者等全員の「道府県民税所得割額」と「市町村民税所得割額」の合計が105,500円未満である。または、
④保護者等全員の「道府県民税所得割額」と「市町村民税所得割額」の合計が264,500円未満かつ扶養する子が3人以上いる。

いいえ

はい

支給対象の世帯ではありません(※)

支給対象となる可能性があります。
個別にお問い合わせください（専攻）。

(※)支給対象ではない場合も、家計が急変(自己の責めによらない失職や災害等)し、収入が非課税相当になる場合は、家計急変世帯向けの奨学給付金を受給できる可能性があるため、学校事務室までお問い合わせください。

●提出書類

① 受給申請書

②口座振替依頼書 及び 通帳の写し

+

生活保護受給世帯

- 生活保護受給証明書
※基準日現在で生業扶助（高等学校等就学費）の受給が確認できる書類など

非課税世帯（専攻科以外）

- 保護者等全員分の（非）課税証明書（令和7年度分）

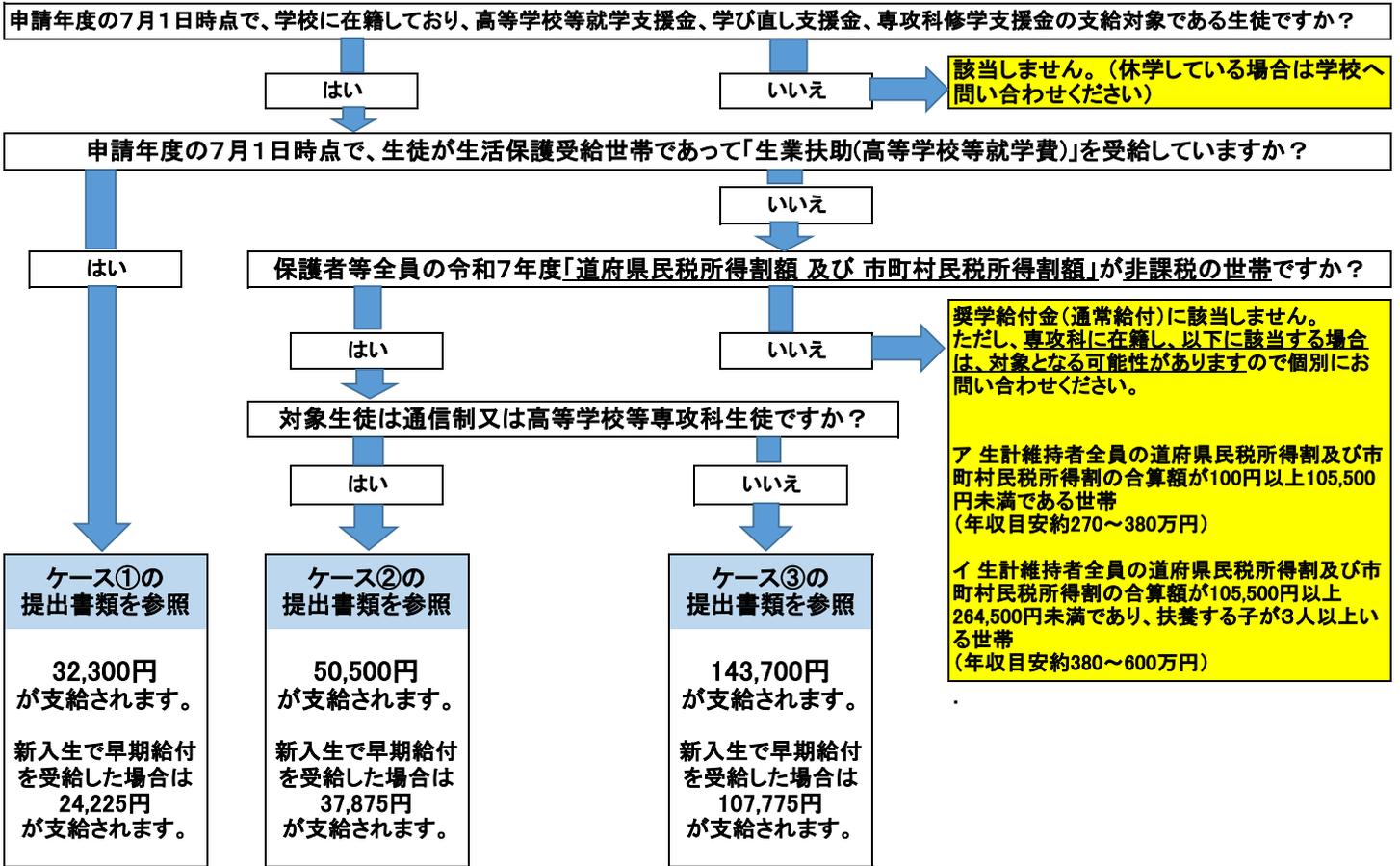
非課税世帯（専攻科）

- ★保護者等全員分の（非）課税証明書（令和7年度分）
または、
（9月以降に申請する場合は）保護者全員分のマイナンバーが確認できる書類の写し
- ★生活保護受給証明書
- ★のうちいずれか
- 個人対象要件証明書 など

【注意事項】

- 上記提出書類のほか、認定処理のため追加の書類提出を求められる場合があります。
- 通帳の写しは、金融機関・支店・口座番号・フリガナ・口座名義が確認できるものに限りま。

○対象者及び給付額について



○提出書類について

ケース①(提出書類):生活保護受給世帯

- 茨城県国公立高等学校等奨学給付金受給申請書
- 口座振替依頼書
- 通帳の写し(金融機関、支店、口座番号、フリガナ、口座名義が確認できること)
- 申請年度の7月1日現在、生活保護(生業扶助の高等学校等就学費)を受給していることが確認できる書類(7月以降に発行された生活保護受給証明書など)

ケース②(提出書類):生徒が通信制又は専攻科に在籍する非課税世帯の場合

- 茨城県国公立高等学校等奨学給付金受給申請書
- 口座振替依頼書
- 通帳の写し(金融機関、支店、口座番号、フリガナ、口座名義が確認できること)
- 全保護者等の「令和7年度(非)課税証明書」
- ※9月以降に実施する第2次受付分については「保護者等の個人番号が確認できる書類の写し」でも可
- 個人対象要件証明書(専攻科在籍の生徒のみ)
- (生徒が親権者でない主たる生計維持者に扶養されている場合)扶養誓約書(様式9)

ケース③(提出書類):生徒が全日制や定時制(通信制・専攻科以外)に在籍する非課税世帯

- 茨城県国公立高等学校等奨学給付金受給申請書
- 口座振替依頼書
- 通帳の写し(金融機関、支店、口座番号、フリガナ、口座名義が確認できること)
- 全保護者等の「令和7年度(非)課税証明書」
- (生徒が親権者でない主たる生計維持者に扶養されている場合)扶養誓約書(様式9)

<注意事項>

- 上記提出書類のほか、認定処理のため追加の書類提出を求める場合があります。
- 申請をする場合、(非)課税証明書は、保護者等全員分が必要であり、控除対象配偶者でも省略できません。

記入例

※基準日以降の日付を記入してください。

令和 7 年 月 日

茨城県立土浦湖北高等学校長 殿

茨城県国公立高等学校等奨学給付金受給申請書

この申請書は、申請年度の7月1日時点の状況により記載してください。

次の4点を必ず確認の上、□にレ点を付けてください。(注:次の4点全

- ※ [] この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
[] この申請書に虚偽の記載があった場合は、茨城県の求めに従
[] この申請の対象となる高校生等(母子生活支援施設に入所す
[] この申請の対象となる高校生等(母子生活支援施設に入所す
による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費)の支

必ず[]を入れてください。
全ての□に[]が入っていない場合は申請できません。

国公立高等学校等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所: 〒000-0000 茨城県水戸市笠原町0-0
ふりがな: いばらき けんいち
申請者氏名: 茨城 健一
自宅電話番号: 029-000-0000
携帯電話: 090-0000-0000
高校生等との関係: 親権者 高校生等
住民票等に記載されている氏名を記入してください。
保護者等の氏名を記入して下さい。(保護者等がない場合は、生徒本人の氏名を記入)

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは

【対象となる高校生等について】

ふりがな: いばらき たろう
氏名: 茨城 太郎
生年月日: 昭和 平成 年 月 日
在学する学校: 〇〇県立〇〇高等(中等教育)学校
国立・公立
学校の種類・課程・学科: 高等学校・全日制・普通科
学校の所在地: 〇〇都道府県 〇〇市区町村
在学期間: 令和7年4月1日 ~ 令和 年 月 日
過去の高等学校等における在学期間: 学校名 △△県立△△高等学校
平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日
学校の種類・課程・学科: 高等学校 定時制・普通科
在学中に給付金を受給した回数: な 1 2回 3回 4回 不明

過去に在籍した高校があれば記入してください。

記入してください。(兄弟姉妹が2名以上いる場合は、申請書コピーに記入し添付してください)

ふりがな:
氏名:
生年月日: 昭和 平成 年 月 日
在学する学校: 国立・公立
学校の種類・課程・
都道府県
在学期間: 年 月 日 ~
過去の高等学校等における在学期間: 学校名 立
年 月 日 ~ 年 月 日
学校の種類・課程・学科:
在学中に給付金を受給した回数: な 1 2回 3回 4回 不明

上記の生徒の他、同校に在学している兄弟姉妹(7月1日現在の在籍者)については、上記と同様に記入してください。(同一校で兄弟姉妹が2名以上いる場合は、欄が不足するため申請書のコピーに記入し、申請書に添付してください)

※ 兄弟姉妹で別々の学校に在学している場合は、この欄は使用せず、それぞれの学校に申請書を提出してください。

記入例

様式1-2 (その1)

【申請年度の7月1日現在の保護者等(専

生活保護(生業扶助(高等学校等就学費))受給世帯の方は、こちらに☑を入れてください。

(1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書等を提出します。

生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書等

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。

非課税世帯の方は、該当するチェックボックスに☑を入れてください。

- ① 親権者(両親)2名分 ・高校生等が未成年
親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長または児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。)
- ② ・離婚、死別等により親権者が1名の場合
・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合等
・(専攻科のみ) 満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤又は⑥のいずれかの口にレ印を付けてください。
- ③ 未成年後見人()名分
・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分)
※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
- ④ 高校生等の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等)2名
・高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
- ⑤ 主たる生計維持者1名分
・親権者又は未成年後見人が存在しない場合
・成人に達しているが、主たる生計維持者が存在する場合等
- ⑥ 高校生等本人
・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする(以下、同様)。

(3) 次の理由により、課税証明書等を提出し

所得確認の対象が高校生等本人(親権者ない場合)であるが、未成年で道府県民の収入を得ていない場合

上記(1)の生業扶助(高等学校等就学費)受給世帯でない世帯の場合は、☑してください。
<注意> 生活保護を受給しているが生業扶助(高等学校等就学費)を受給していない世帯の場合は、☑する必要があります。

※1 (2) または (3) の場合には、下記の

対象となる高校生等は、基準日現在、生活保護法第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)は受給していません。 **※必須項目**

【保護者等の状況について】非課税世帯の場合のみ記入(生業扶助世帯は記入不要) <基準日現在>

対象となる高校生等の保護者等(親権者または主たる生計維持者(上記④に該当する場合は2名)または未成年後見人(申請者含む))について記載してください。

パート、アルバイト等をしていない場合は「無職」と記入願います。

保護者等の状況	続柄	氏名	生年月日(年齢)	職業等	備考
	父	茨城 健一	SOO. 5. 5 (48才)	会社員	
	母	茨城 花子	SOO. 8. 7 (46才)	無職	
		申請者も記入してください	() 才		

【代理受領の委任について】(代理受領に了承する場合、口にレ印を付けてください。)

私が支給を受ける高校生等奨学給付金を下記の学校徴収金等に充てることについて、学校設置者(学校長)に委任することを了承します。

学校徴収金費目	金額(円)	計
金額(円)		

学校使用欄

32,300円 × 名 =	円		
143,700円 × 名 =	円		
50,500円 × 名 =	円		
10,100円 × 名 =	円	合計	円

学校使用欄には記載しないでください。

記入例

口座振替依頼書

金融機関名		〇〇 銀行 △△ 支店
振替口座	預金種別	1 普通 2 当座 3 その他()
	口座番号	No. 1234567
	フリガナ	イバラキ ケンイチ
	名義人氏名	茨城 健一

茨城県から私に支払われる国公立高等学校等奨学給付金は、
特に申し出をしない限り上記の口座に振替

令和 年 月 日

名義人氏名と名前は申請書に記入した申請者名と同一にしてください。

基準日以降の申請日を記載してください。

(〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇)

住所 茨城県水戸市笠原町〇-〇

名前 茨城 健一

(電話番号 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇)

茨城県立土浦湖北高等学校長 殿

注1: 振替口座は、必ず申請者名義の口座を指定してください。

注2: 変更・解約の際は、申し出てください。

注3: 指定する口座の通帳の写等(金融機関、支店、口座番号、口座名義(フリガナが確認できるもの))を添付してください。

様式 9

申請書 1-2 (2) において、⑤を選択した場合のみ記載してください。

記入例

令和 年 月 日

扶 養 誓 約 書

基準日以後の申請日を記入してください。

茨城県立土浦湖北高等学校長 殿

扶養者住所： 茨城県水戸市笠原町〇—〇

扶養者氏名： 〇〇 〇〇

必須

以下の事項を必ず確認の上、□にレ印及び必要事項を記入してください。

この誓約書の記載内容は、事実と相違ありません。

私と下記の者は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

対象生徒氏名 (被扶養者氏名)	茨城 太郎
被扶養者生年月日・年齢	H〇〇. 7. 2 5 (1 5 歳)
被扶養者との続柄(注)	長男

対象生徒氏名 (被扶養者氏名)	
被扶養者生年月日・年齢	(歳)
被扶養者との続柄(注)	

(注1) 扶養者から見た被扶養者との続柄 (長女・二男 等) を記載してください。